

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 桜丘 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和6年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

＜男子＞

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
本市	15.98	19.39	34.42	40.27	49.36	9.54	150.13	21.81	53.10

＜女子＞

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92
本市	15.88	18.39	38.51	38.13	38.67	9.79	142.58	13.44	54.32

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
○ 「週の運動時間が420分以上の割合」が、女子は全国平均を上回っているものの、男子が全国平均を大きく下回った。 ○ 「体育の授業は楽しい」の質問において、男子は全国平均と同等だが、女子は全国平均を下回っている。 ○ 「朝食を毎日食べる」の質問において、男子は全国平均を上回っているが、女子は全国平均を大きく下回っている。 ○ 「学習以外でのPC等の視聴時間が5時間以上」と答えた児童が男女とも全国平均を大きく上回っている。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

○ ICTの有効な活用(カメラ機能の活用、よい動きの動画視聴など)や、チームでの作戦会議の時間の確保などを通して、「できる、楽しい」体育科学習を目指していきたい。 ○ 保健の学習や学活の時間を通して、朝食を食べることや動画視聴の仕方など規則正しい生活習慣についても理解を深められるよう努めたい。
--

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

○ 委員会活動を中心に取り組んでいる「運動フェスティバル」「チャレンジランニング」といった体力づくりの取組を継続する。目標設定とともに、児童の意欲を高められるよう、チャレンジカードの活用などを工夫したい。
--